



とれたて 新鮮な地域の情報をお届けします エフエム放送局「Airてっし」開局

3月27日の新「名寄市」の誕生と時を同じくして、名寄と風連をエリアにしたコミュニティ放送局エフエムなよろ(愛称「Airてっし」)が開局しました。名寄市としても、「Airてっし」を活用することで、速報性のある行政情報の公開を目指します。

「コミュニティFM放送とは、市町村などの一部の区域で、地域に密着した情報を提供することを目的に、1992年に制度化された超短波(FM)放送で、阪神・淡路大震災を契機に急増しました。

特に北海道内においては、函館のFMいるかの開局が全国の第1号であったことや、その広大な面積のために全国の10分の1にあたるFM放送局が存在しています。

地域の情報を発信するスタジオ



平成17年3月にFMコミュニティ放送局の実現を目指した調査研究を進めるために「名寄コミュニティFM研究会」が発足。7月には市民



有志が「FMてっしR40」設立準備会を設立するとともに、株式会社エフエムなよろ(藤田健慈代表取締役)を設立し、地域の情報を地域に届けるために愛称「スタツフ・ボランティア」を募集していました。

愛

称の「Airてっし」は名寄市内の富樫隆治さんの作品。328通の応募作品から選ばれたもので、上川北部を流れる天塩川の「てっし」が道北の中核としての広域的なイメージにぴたりだったことから選ばれたものです。

2月20日には総務省北海道総合通信局からの予備免許が付与され、スタジオのある大野ビル(西4条南9丁目)の屋上にアンテナを設置。3月13日から試験放送を行って、27日正午から本



Airてっしの放送範囲



あくまでもイメージです。実際とは異なります。

放送を開始しました。エフエムなよろは道内で21番目に開局したFMコミュニティ放送局で、新「名寄市」のほぼ全域を放送区域とし、防災対策のため24時間放送で、市民参加の地域の番組や、地域密着の情報を我孫子洋昌局長やパ

ーソナリティーの小島若菜さんをはじめ、ボランティアの市民スタツフなどが力を合わせて放送していく予定です。周波数は78.8メガヘルツで放送出力は20ワット。自宅にあるラジオやカーラジオで「AIRてっし」を楽しんでください。

AM・FMのスイッチをFMに合わせる。

周波数を78.8に合わせる。



家にあるラジオやカーラジオでAirてっしを聴いてみませんか?



Air 78.8
あびこ ひろまさ
我孫子洋昌局長

「いよいよよ、「Airてっし」が本放送を開始しました。78.8MHzで、いろんな番組を楽しんでいただいていますか?」

まだまだ始まったばかりなので、少し「大丈夫かな?」と感じられることもあるかもしれませんが、「がんばって!」とか「もっとこうした方がいいよ」とか、感想をお寄せください。多くの市民スタッフとともに、地元に着した情報をお伝えします。皆さんも一緒に参加しましょう(「聞くこと」も「参加」の方法のひとつです)!皆さんの励ましの声で、新「名寄市」の誕生とともに産声(第一声)を上げたこの「Airてっし」を育ててください。新しい名寄の皆さんにとって、「Airてっし」を聞くことが生活の一部になることを期待しています。

地域のどんな声が聞こえてくるのか、まずはラジオの周波数を「78.8MHz」に合わせてみてください。では、ラジオでお会いしましょう!

Air 78.8の概要

所在地：名寄市西4条南9丁目
大野ビル3階
放送範囲：周囲20km(予定)
空中線電力：20ワット以下
周波帯数：超短波(FM)78.8MHz
法人名称：(株)エフエムなよろ
電話：01654-9-7000
FAX：01654-9-7001
E-mail：air@nayoro.fm
HP：http://www.nayoro.fm

行政提供情報の放送

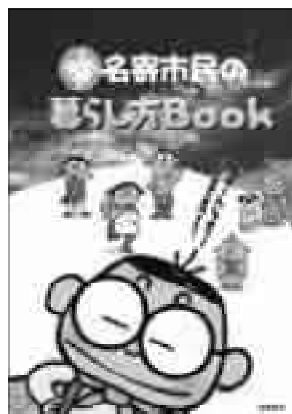
定時放送 「週末お知らせ情報」として、広報なよろと名寄新聞・北都新聞の名寄市広報欄に掲載するお知らせ情報を中心に、市関係施設からの月間予定や学校行事など、従来の紙媒体による広報では情報量の制限があつてお知らせできなかった分野の情報なども織り交ぜながらFM放送を通じてお知らせする予定です。

放送局側と調整中
臨時放送 地域情報の発信とは別に、市では災害時の協定を結び、災害発生時における通常放送に優先した緊急割込放送によつて、FM放送が持つ地域性と速報性を活用した情報提供を行う予定です。調整中

合併情報あれこれ

新名寄市民の暮らし方BOOK

合併に伴う住所変更手続きや、制度の違いを一定期間かけて統一する市税・国民健康保険など、暮らしに欠かせない生活に関わりの深い業務を中心に市民の皆様にお知らせする「新名寄市民の暮らし方ブック」は、3月中旬に各家庭に配布されています。



新しい名寄市の紹介をはじめ、庁舎の配置図や公共施設の一覧表など、市民の皆様の生活にお役立てください。

名寄市ホームページ

合併に伴って画面構成を更新しました。各担当課からの情報提供を中心に、伝言掲示板や行政相談施設予約のほか新たに音声読み上げ・文字拡大配色変更機能や、市議会の議会中継風連町特例区などを追加しました。

新名寄市ホームページアドレス

http://www.city.nayoro.lg.jp/

「風連町」合併特例区ホームページアドレス

http://www.city.nayoro.lg.jp/furen/index.html